

ともだちはお天気

甘木小学校2年

おおば あやの
大場 綾乃

わたしは、晴れの日が大好きです。ともだちは、お天気みたいです。やさしくされたらわたしの心はすっきり晴れて、けんかをする
と心に雨がふります。

わたしは、いつも心が晴れるように、ふわふわことばをつかってじぶんがいわれていやなことは言わないようにしています。

でも、たまに、ちくちくことばできずつけられると一人ぼっちな気がして心に雨がふります。そんなとき、おかあさんが、

「だいじょうぶ。」

と、やさしくわたしの心にかさをさしてくれました。おかあさんのかさの中は、とてもほつとできて、うれしい晴れになりました。

わたしはこれからともだちの心に雨がふったら、おかあさんが、わたしにしてくれたように、ともだちの心が晴れて、一人ぼっちにしない、やさしいかさをさしてあげられる人になりたいです。

みんなの心が晴れたら、友だちがいっぱいふえると思います。

文章部門 小学校1・2年生の部

入選

あいさつ

三奈木小学校2年

篠原 楓佳
しのはら ふうか

いつも学校に行くとき、ちいきの方から、「おはようございます。」と言われたら、ころと氣もちがあたたかくなりました。一日がんばろうという氣もちになりました。ちいきの方がいないときは、さみしいです。

ちいきの方からおはようと言われると、わたしも「おはようございます。」とかえます。

あいさつをかえすことができないときがありました。そのときはいつもの自分じゃないみたいでもやめました。あいさつはとてもとて

もだいじだと思いました。

そこで、学校のみんなにもあいさつをしようと思いました。

人のこころは見えないけれど、わたしがあいさつをしたときのあいてのこころはうれしい氣もちになっていると思います。

これからあいさつをつづけようと思いました。

思いやりについて

朝倉東小学校2年

てしま とうが
手嶋 斗雅

ぼくは、思いやりについて考えてみました。

思いやりはだれかのために何かをしてあげたいと思うことだと思います。ぼくにも、やさしくしたりされたりしたけいけんや、つめたくしてしまったりされたりしたけいけんがあります。

こまっている人がいたら、「手つだおうか。」と聞いたり、まってあげたり、やくをきめるときにゆずってあげたりします。ぎやくにともちだから、自分がおくれて

いるときにまっけていくれたり、けがをしたときにしんぱいしてくれたりしました。そんなふうにやさしくされたときには、うれしくて気持ちがよくなります。

つめたくされたけいけんでは、あそんでくれなかったり、いやなことをされたりしたことがあります。そんなときはとてもかなしい気持ちになります。でも、自分もいつのまにかともだちにいやなことをしてしまっているかもしれないからこわいなあと思いました。

学校で、「ちくちくことば」と「ふわふわことば」をならいました。

「うるさい。」じゃなくて、「ちよつとしずかにしてね。」と言いかえたら、いやな気もちもへるし、やりやすくなるそうです。

これからは、自分がされていやなことはともだちにもしないようにして、ふわふわことばをたくさんつかっていききたいです。

せかいの人と

朝倉東小学校2年

堀^{ほり}陽菜美^{ひなみ}

わたしは、せかい中の人と仲よくなりたいです。

仲よくなる方ほうは、おたがいのくにのことを知ることです。ほかのくにと日本のちがいが分かって、おたがいのいいところをさがし合えば、きつとくにがちがっても仲よくなれると思います。

そして、仲よくなって、せかい中の家にとまりに行ってみたいです。そして、そのくにの生かつを見てみたいです。たべものや、生かつの

しかたを体けんすれば、そのくにの人のことをもっと知ることができて、仲よくなれると思います。

もちろん、日本のわたしの家にもとまりに来てもらって、日本のたべものや生かつのしかたを知ってほしいです。そして、わたしも行ったことのないふじ山にいっしょに行きたいです。

ことばはつうじないけど、この方ほうなら、きつとせかい中の人と仲よくなれると思います。

今は、いろんなくに行けないけど、今からえいごをたくさんおぼえて、しょうらいはえいごも日本ごもしゃべれて、せかい中の人と仲よくなりたいです。